

# 役所さんちの家計簿

## ～宇土市を一般家庭に例えたら～

### 【想定している役所さんちの家族構成】

宇土市在住の役所さんちは4人家族です。

お父さん…地元企業のサラリーマン

お母さん…近所のスーパーでパート

長男…県外大学生

長女…保育園児



市の決算をより身近に感じていただけるように、平成21年度の市の決算状況を、「役所さんちの家計簿」に例えてお知らせします。お父さんの給与を民間企業の平均給与の額と仮定し、市の財政を一般家庭の家計に置き換えて仮定の家計簿を作成しました。市の財政と一般家庭の家計では内容が違うので単純に比較はできませんが、難しそうと思わずにご覧ください。

## 役所さんちの家計簿 (※カッコ内は、市の会計での項目)

役所さんちの収入			役所さんちの支出		
項目	21年度	前年度比	項目	21年度	前年度比
お父さんの給与	499万7千円	+76万円	食費(人件費)	91万2千円	+4万4千円
基本給(地方税)	148万円	▲2万6千円	医療費や長女の養育費(扶助費)	108万8千円	+2万7千円
諸手当(地方交付税、各種交付金、国県支出金)	351万7千円	+78万6千円	ローンの返済(公債費)	83万1千円	▲2万2千円
お母さんのパート収入(使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入)	42万8千円	+4万1千円	生活雑費(物件費)	41万3千円	+3万6千円
その他臨時収入(寄附金、財産収入等)	1万8千円	▲2万円	家や庭の手入れ・修繕など(維持補修費)	4万2千円	▲5千円
ローンの借入(地方債)	65万2千円	▲11万円	家の増改築や家財道具購入(普通建設事業費)	115万7千円	+48万2千円
前年の残金(繰越金)	37万6千円	+3万3千円	地震・台風災害の応急処置(災害復旧費)	2千円	▲3万2千円
貯金の取り崩し(繰入金)	0円	▲6千円	長男への仕送り(繰出金)	58万2千円	+7万1千円
合 計	647万1千円	+69万8千円	区費やサークル・会合への会費など(補助費等)	77万9千円	+21万1千円
			貯金(積立金)	8千円	0千円
			株式投資(投資及び出資金)	0千円	▲1千円
			友人への貸付(貸付金)	27万8千円	+11万8千円
			合 計	609万2千円	+92万9千円

## 宇土市の収支

市の歳入(一般会計)			市の歳出(一般会計)		
項目	21年度	前年度比	項目	21年度	前年度比
地方税	37億2,428万1千円	▲6,632万4千円	人件費	22億9,501万9千円	+1億1,077万8千円
地方交付税、各種交付金	47億9,232万5千円	+1億9,036万4千円	扶助費	27億3,784万7千円	+6,639万8千円
国県支出金	40億6,177万9千円	+17億8,955万1千円	公債費	20億9,139万4千円	+2億8,308万円
使用料・手数料、分担金・負担金、諸収入	10億7,611万4千円	+1億82万8千円	物件費	10億3,859万2千円	+8,855万8千円
寄附金、財産収入	4,435万7千円	▲5,094万2千円	維持補修費	1億695万7千円	▲1,193万5千円
地方債	16億4,165万5千円	+6,226万2千円	普通建設事業費	29億1,169万2千円	+12億1,321万8千円
繰越金	9億4,527万2千円	+8,201万3千円	災害復旧費	568万2千円	▲8,067万3千円
繰入金	15万5千円	▲1,515万2千円	繰出金	14億6,411万1千円	+1億7,775万6千円
合 計	162億8,593万8千円	+20億9,260万円	補助費等	19億6,194万2千円	+5億3,184万6千円
			積立金	1,995万2千円	▲88万4千円
			投資及び出資金	0千円	▲250万円
			貸付金	7億円	▲1億円
			合 計	153億3,318万8千円	+22億7,564万2千円

※平成22年度へ繰り越すべき財源3億102万1千円を除く実質的な収支は、6億5,172万9千円となります。  
 ※市の歳入歳出は、端数処理のため計が一致しない場合があります。

## 収入の状況は 収入は役所さんち全体で69万8千円増加しました。

### ◆お父さんの給与が76万円増加しました。

市の歳入項目…地方税・地方交付税および各種交付金・国県支出金

地方税収入は、1.7%の減収でしたが、国の経済対策により普通建設事業に対する国庫支出金が7億6,223万円増加したことなどが影響しています。

### ◆ローンの借入は11万円減少しました。

市の歳入項目…地方債（お金の借り入れ）

地方債借入額は、2億7,554万円減少しました。後年度に貸付先の企業から市へ全額返済される地域総合整備資金貸付事業債5億円の減少などが主な要因です。市では、毎年度の起債の借入額を償還額以下に抑え、将来の負担を軽減するよう取り組んでいます。

## 支出の状況は 支出は役所さんち全体で92万9千円増加しました。

### ◆食費は4万4千円増加しました。

市の歳出項目…人件費（市議会議員や職員の給与・退職金など）

職員給は職員数削減により3,609万円減少しましたが、前年度に比べ退職者が増えたために、退職金が9,984万円増加しました。

人件費全体では、1億1,078万円増加しました。

### ◆家の増改築や家財道具の購入費用が48万2千円増加しました。

市の歳出項目…普通建設事業費（道路など公共施設などの整備に要する費用）

国の補助を受けて行う事業（宇土小、網津小耐震改築事業など）は、9億9,917万円増加しました。市単独で行う事業（宇土駅周辺整備事業など）は、1億9,576万円増加しました。

### ◆地震・台風発生時の家の応急処置費が3万2千円減少しました。

市の歳出項目…災害復旧費（異常な自然現象等による被災の復旧に要する経費）

前年度と比べて集中豪雨などによる被害が少なく、8,067万円減少しました。

### ◆区費やサークル・会合への会費などが21万1千円増加しました。

市の歳出項目…補助費等（各種団体への補助金や謝礼、負担金など）

定額給付金交付金5億9,121万円や子育て応援特別手当2,199万円増加したことなどが影響しています。

## 家計の収入は 平成21年度の役所さんちの家計は、約38万円の黒字でした。

### ◆収入は、平成20年度と比べて69万8千円増加しました。

### ◆支出は、平成20年度と比べて92万9千円増加しました。

## 特別会計の決算状況 一般の歳入歳出とは別に経理している特別会計の決算状況です。

会計区分		21年度決算	対前年度伸率	会計区分		21年度決算	対前年度伸率
国民健康保険 特別会計	歳入	45億2,273万4千円	+5.1%	老人保健医療 特別会計	歳入	1,582万8千円	▲96.1%
	歳出	45億2,273万4千円	+5.1%		歳出	1,537万2千円	▲96.2%
簡易水道事業 特別会計	歳入	9,614万7千円	▲8.8%	介護保険 特別会計	歳入	26億5,749万6千円	+5.0%
	歳出	9,085万5千円	▲13.8%		歳出	26億3,417万7千円	+10.4%
奨学基金 特別会計	歳入	159万3千円	▲2.5%	漁業集落排水施設整 備事業特別会計	歳入	7,214万2千円	▲61.3%
	歳出	159万3千円	▲2.1%		歳出	7,199万2千円	▲61.4%
公共下水道事業特 別会計	歳入	11億6,997万8千円	▲2.6%	後期高齢者医療特 別会計	歳入	3億3,184万9千円	+7.1%
	歳出	11億4,486万4千円	▲0.3%		歳出	3億2,702万円	+7.2%

大きな増減（前年度比10%以上）があった特別会計の決算概要は、次のとおりです。

◆簡易水道事業・・・送水管敷設改良工事などの建設改良費が減少しました。

◆老人保健医療・・・後期高齢者医療制度へ移行したことにより、歳入・歳出ともに減少しました。

◆介護保険・・・介護給付費が増加しました。これは介護報酬の改定と高齢者数の自然増によるものです。

◆漁業集落排水施設

整備事業・・・主要な下水道管の整備がほぼ終了したことにより、工事費が減少しました。

**よくある質問** みなさんからよくお尋ねがあることについて、お答えします。

**Q** 扶助費や補助費ってどういうもの？

**A** 市の歳出項目を性質別にみると、下の表のような分類になります。

歳出項目 (性質別)	内 容	歳出項目 (性質別)	内 容
じんけんひ 人件費	職員給与や議員報酬など	さいがいふっきゅひ 災害復旧費	大雨、暴風、地震などの災害により被災した施設を復旧するための経費
ふじょひ 扶助費	生活保護費や児童手当など法令に基づくものや市が単独で行う子ども医療費など	くりだしきん 繰出金	一般会計、特別会計および基金の間で、相互に資金運用をする場合の支出
こうさいひ 公債費	市の借金である市債の元金と利子の支払い	ほじょひとう 補助費等	市から他の地方公共団体（県、市町村、一部事務組合など）や民間に対して交付されるもので、謝礼、保険料、負担金、補助金など
ぶっけんひ 物件費	賃金、旅費、交際費、委託料、備品購入などの消費的性質をもつ経費	つみたてきん 積立金	基金（貯金）の積み立てに要する経費
いじほしゅうひ 維持補修費	道路や公共施設等の維持管理のための経費	とうしおよびしゅっしきん 投資及び出資金	株式の取得や財団法人設立の際の出資金、開発公社等への出資金など
ふつうけんせつじぎょうひ 普通建設事業費	道路、橋、学校、公園などの公共施設の建設や用地取得などに必要な経費	かしつけきん 貸付金	地域住民の福祉増進を図るため、市が直接あるいは間接的に現金の貸付を行うための経費

**よくある質問** みなさんからよくお尋ねがあることについて、お答えします。

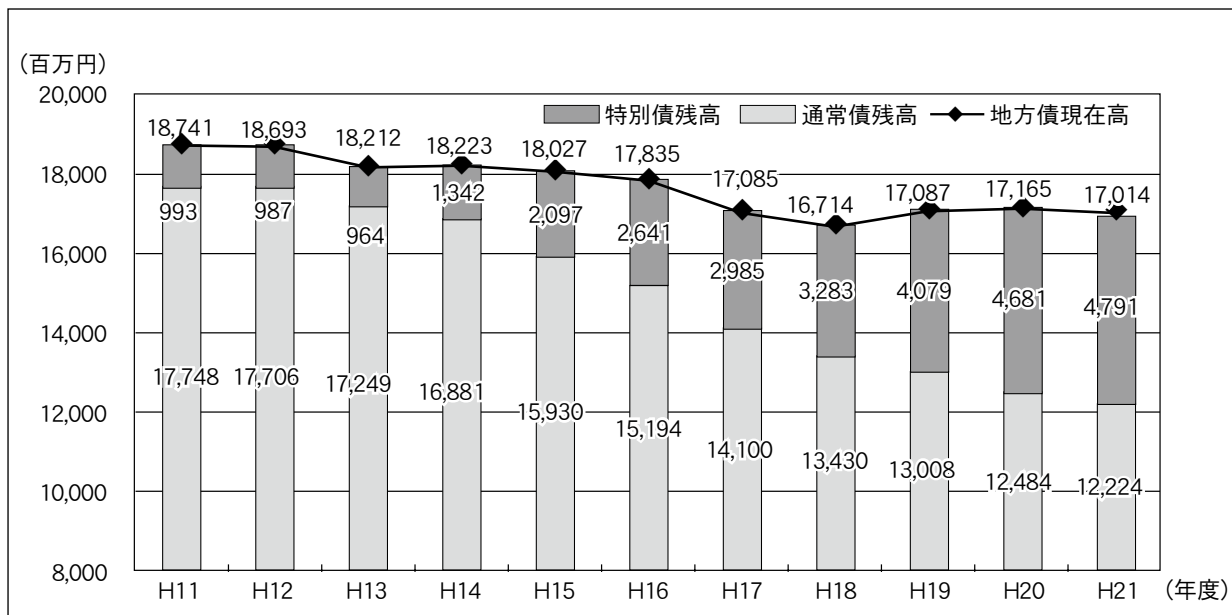
**Q** 宇土市の借金はどれくらいあるの？

**A** 地方公共団体の「借金」ともいえる地方債の現在高は、平成21年度末で170億1,427万円となりました。下の表が示すように、地方債現在高は、新規発行の抑制や繰上償還などにより徐々に減少しています。

なお、この地方債残高のうち、後年度に借入元利金のほとんどが国や企業から返還される特別の地方債を除いた通常の地方債残高は、平成21年度末で122億2,356万円となり、確実に減少しているため、実質的な市の負担も減少しています。

また、地方債現在高を市民一人当たりへ換算すると、約45万円となります。（対平成17年国勢調査人口38,023人）

■地方債現在高の推移



※特別債とは、臨時財政対策債等の特別な政策目的で発行する市債で、その元利償還金が地方交付税で措置される市債および元金全額が法人から償還される地域総合整備資金貸付債です。

問い合わせ先 市財政課財政係 ☎ 1111(内線 2231)